

衣装・コスチューム賃貸借契約書

本契約は、「当事者」欄に記載された貸主と借主の間で締結されます。

1. 衣類

貸主はサイズ_____の_____（以下「本衣類」）を貸し渡します。色、説明、付属品、状態および写真は「詳細」と添付資料に記載することができます。引渡し前に、しみ、損傷、留め具の欠品、改造の有無を確認することが望まれます。

2. 賃貸期間と料金

賃貸期間は_____です。合意された料金は_____です。保証金、クリーニング、返却遅延に関する取り決めは「詳細」に記載できます。追加料金は明確に合意され、法令で認められるものでなければなりません。

3. 使用と取扱い

借主は合意された目的のために本衣類を丁寧に使用します。貸主の同意なく、切断、染色、恒久的な加工、損傷のおそれがある装飾の取付けをしてはなりません。取扱い表示に従い、素材を傷める薬剤や洗浄方法を避けます。通常の摩耗は想定されます。破れ、しみ、付属品の紛失、損傷は速やかに通知し、不適切な修理や洗浄は事前に相談するものとします。

4. サイズ、適合性、衛生

引渡し時にサイズと目視できる状態を確認します。貸主は用途に適した合理的に清潔な状態で本衣類を提供し、衛生および消費者保護に関する法令上の義務を守ります。借主はサイズや状態に問題があれば速やかに申し出ます。

5. クリーニングと修理

クリーニングの分担は引渡し前に確認します。特別な洗浄や損傷に関する請求は、借主が法的に責任を負い、金額が合理的かつ裏付けられる場合に限りです。通常の洗濯や次の利用者への準備は、それだけで損傷には当たりません。衣類の経年、状態、実際の損失を考慮します。

6. 返却と検査

借主は期間終了時に、本衣類と付属品を合意された梱包と返却方法に従い返します。状態を引渡し記録と比較し、欠品を確認します。保証金から控除できるのは、法令上許され、説明された額のみです。

7. 早期終了と権利

当事者は延長または早期返却について合意できます。取消し、欠陥、返金には適用法令と合意条件が適用されます。放棄できない消費者の権利および免責できない責任は維持されます。

8. 契約の記録

本文、記入済みの「詳細」、当事者、品目および写真の添付資料が合意内容を構成します。強行法規が優先されます。

詳細

色 _____

説明 _____

保証金 _____

清掃料金 _____

返却遅延料金 _____

状態に関するメモ _____

状態の写真 _____

当事者

貸主

氏名 _____

会社名 _____

法人番号 _____

インボイス登録番号 _____

住所 _____

メールアドレス _____

電話番号 _____

_____ 署名 _____ 日付 _____

借主

氏名 _____

メールアドレス _____

電話番号 _____

住所 _____

生年月日 _____

本人確認書類の種類 _____

本人確認書類の番号 _____

会社名 _____

_____ 署名 _____ 日付 _____